

魚津市農業委員会の委員の推薦・応募状況について

農業委員会等に関する法律(昭和26年法律第88号)第9条第2項の規定により、同条第1項の規定により農業委員として推薦を受けた者及び募集に応募した者に関する情報を次のとおり公表します。

令和8年4月27日

魚津市長 村椿 晃

1. 応募等をした者の数及びそのうちの認定農業者等の数

- | | |
|------------------------------|----------|
| (1) 応募した者の数(そのうちの認定農業者等の数) | 0人 (0人) |
| (2) 推薦を受けた者の数(そのうちの認定農業者等の数) | 14人 (5人) |

2. 応募等をした者の情報

別紙「応募等をした者に関する情報」による

応募した者に関する情報(別紙)

推薦団体

団体名	住吉地区総代会	代表者	梅原 豊弘		
目的	住吉地区の農業振興・生活環境改善のため、地区相互の連絡調整を図ること。	構成員の数	1,116世帯		
推薦の理由	被推薦者は、親の農地を相続・経営を受け継いで以来、農業発展に寄与し、生産組合長や住吉地区副総代を歴任し、地元の取りまとめ役をして尽力された。また、地域の農地・農業の状況等に精通している人として、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	梅原 修(ウハラ オサム)	職業	会社員	年齢	66歳
性別	男	農業経営の状況	水稲(自作地)60a		
経歴	生産組合長(R6.1.1~R8.1.1)				

推薦団体

団体名	上中島区長会	代表者	椎名 清継		
目的	各行政区相互の連絡調整及び振興会事業等の地区活動の推進	構成員の数	12名		
推薦の理由	被推薦者は、建設会社に勤務しながら長きにわたって米作に取り組んできた。生産組合長や農協総代を歴任し、村内農業者の若手リーダーとして活躍してきた。また、地区の役員を数多く引き受け、諸々の問題解決に率先して対応してきた。平成19年からは農地多面的機能支払金制度を受けて発足した出みどり保全委員会の委員長を今日まで続けている。この間、農地や農道、水路等の保全管理や空地の緑化などに際し、委員や村民との連絡調整や作業の監督指示などに尽力してきた。本年4月で建設会社を退職する予定であり、その経験と知見をこれからの地域や農業の発展と課題解決のために一層生かせると思われ、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	山根 清次(ヤマネ キヨジ)	職業	会社員	年齢	63歳
性別	男	農業経営の状況	水稲(自作地)217a		
経歴	生産組合長(H15.1~H16.12)、農協総代(H17.4.1~H26.3.31)				

推薦団体

団体名	松倉自治振興会	代表者	木下 正博		
目的	松倉地区の振興、活性化を図るための計画等を策定し、地区民相互の融和と親睦を深め、産業、文化、スポーツ等の振興や福祉の推進を図る。	構成員の数	50名		
推薦の理由	被推薦者は、令和5年7月20日より3年間、農業委員として就任し、地域計画策定などの取りまとめや連絡調整の手腕を発揮しており、地区民の信望も厚い。また、地区における過去の職歴は、土地改良区総代、鹿熊区長等を歴任している。当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	水尾 英俊(ミスオ ヒデトシ)	職業	農業	年齢	71歳
性別	男	農業経営の状況	水稲(自作地)50a		
経歴	農業委員(R5.7.20~)				

応募した者に関する情報(別紙)

推薦団体

団体名	上野方生産組合長協議会	代表者	佐々木 吉実		
目的	上野方地区の生産組合長による意見の取りまとめや協議を行うことで生産性の向上を図る。		構成員の数	7名	
推薦の理由	被推薦者は、過去に農業委員歴があり、また長年、農事組合法人NAセンターの理事として、農業を通して地区内での意見の取りまとめ、連絡等に尽力されていた。また、地域の担い手として様々な活動に参加しており、農業に関する知識も豊富なため、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	宮崎 敬光 (ミヤサキ ヨシミツ)	職業	農業	年齢	73歳
性別	男	農業経営の状況	果樹(もも、りんご) (自作地)14.3a		
経歴	農業委員(H20.7.20~H26.7.19)、農事組合法人NAセンター理事(H17.3~R8.2)				

推薦団体

団体名	下野方地区総代会	代表者	金盛 孝		
目的	下野方地区の土地、道路、水路等の保全・整備、各地区の連絡調整		構成員の数	6名	
推薦の理由	稲作に長年従事し、順次規模を拡大して現在に至っている。生産組合長など農業関係の役職を引き受け、地区内の連絡調整、指導、意見の取りまとめに尽力してきた。知識・経験とも豊富で農地の集積にも多大な貢献をしており、人望も厚く、農業委員候補者として推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	北田 直喜(キタ ナオキ)	職業	農業	年齢	52歳
性別	男	農業経営の状況	水稻 (自作地) 700a、(借地)2,700a		
経歴	農業委員(H29.7.20~、会長職 R5.7.20~)、 富山県農業者協議会長(R2.4.1~)、魚津市農業者協議会長(R2.4.1~) JA魚津西部支店生産組合協議会会長(H23.1.1~H23.12.31) 印田地区副総代(H27.1.25~H30.12.31)、印田地区生産組合長(R4.4.1~)				

推薦団体

団体名	片貝地域振興会	代表者	平野 泰正		
目的	片貝地域住民の創意と工夫による地域振興事業の実施		構成員の数	37名	
推薦の理由	現在、農業委員を務めている。過去に道坂地区の生産組合長2期の経験もあり、農業に精通しているため、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	佐々木 隆(ササキ けん)	職業	農業	年齢	70歳
性別	男	農業経営の状況	水稻 (自作地) 125a		
経歴	農業委員(R3.10.1~)、魚津市農協集落営農協議会監事(R2.3.1~R4.3.16)、 道坂生産組合長(H22年度~H25年度)				

応募した者に関する情報(別紙)

推薦団体

団体名	加積地区農業振興委員会	代表者	石崎 勉		
目的	農業関係の地区を代表する役員を選出する。加積地域振興会に所属し、加積地区の発展に寄与する。			構成員の数	26名
推薦の理由	26年間にわたり魚津市農業協同組合に勤務した経験を生かして、自営のリンゴ園の経営に携わるとともに、加積リンゴ組合の役員や六郎丸3区の生産組合長として、地域の農業の整備・発展に寄与しており、地域住民からの信頼が厚く、地域の農地・農業の現状に精通しており、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	伊東 幹治(イト ミキハル)	職業	農業	年齢	54歳
性別	男	農業経営の状況	果樹(りんご) (自作地) 70a		
経歴	魚津市農協勤務(H7.4.1~R2.3.31)、加積りんご組合 会計・部会長(R3.2~) 魚津市農協総代(R5.4.1~)、六郎丸3区生産組合長(R3.1.1~R3.12.31)				

推薦団体

団体名	天神地区生産組合長協議会	代表者	澤田 重孝		
目的	農業の振興			構成員の数	8名
推薦の理由	被推薦者は(農)東花営農組合の理事を務めており、木下新生産組合長として地域農業の維持・発展のため尽力されている。地域農業の状況や農業とのつながりも深く、農地の集積・集約化を推進する能力を有していると判断し、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	関口 勝昭(セキグチ カツアキ)	職業	会社員	年齢	58歳
性別	男	農業経営の状況	水稲、麦 (借地) 631a		
経歴	(農)東花営農組合(理事H27年~、副組合長R5年~)、木下新生産組合長(R8.1.1~)				

推薦団体

団体名	道下地区生産組合長協議会	代表者	大崎 直武		
目的	道下地区の発展のため各地区相互の連絡調整及び地域活動			構成員の数	9名
推薦の理由	候補者は、地元北鬼江生産組合の中心人物として組合員との連絡調整等、意見のとりまとめを担ってきた。また、平成29年から農地利用最適化推進委員、令和2年からは農業委員として、道下地区の農地状況・農業経営等に精通しており、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	大崎 章博(オサキ アキヒロ)	職業	農業	年齢	72歳
性別	男	農業経営の状況	水稲 (自作地) 115a、(借地) 58a		
経歴	農業委員(R2.7.20~)、農地利用最適化推進委員(H29.7.20~R2.7.19)、 魚津市土地改良区道下理事(R2.4.1~)				

応募した者に関する情報(別紙)

推薦団体

団体名	経田地区生産組合協議会	代表者	平崎 章		
目的	農地全般についての活動			構成員の数	8名
推薦の理由	農地の利用の在り方について積極的に活動しており、また地域計画に精通し貢献していることから、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	中山 彦信(ナカヤマ ヒコノブ)	職業	農業	年齢	74歳
性別	男	農業経営の状況	水稲(自作地)78a、(借地)24a		
経歴	魚津市農業委員(R5.7.20～) JAうおづ北部支店生産組合長協議会会長(H30.2～R2.1)、 JAうおづ副組合長理事(R2.4～R5.3)、JAうおづ理事(R5.4～R8.3)				

推薦団体

団体名	西布施農業振興会	代表者	高瀬 光男		
目的	西布施地域の農業振興と農業関連団体への役員推薦			構成員の数	19名
推薦の理由	被推薦者は長引野地区において農業を営む傍ら、営農組合の組合長として、また魚津市農業者協議会の委員として、地域農業の振興に努めており、地域住民からの信頼も厚い。また農業に関する識見も高く、農業委員として職務を適切に行うことができるものと認められ、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	谷崎 雅彦(タニサキ マサヒコ)	職業	農業	年齢	69歳
性別	男	農業経営の状況	水稲、露地野菜(さつまいも)、果樹(りんご) (自作地)176a、(借地)46a		
経歴	農地利用最適化推進委員(H29.7.20～)、 (農)長引野 理事(H25.3～R4.3.31)、(農)長引野 組合長(R4.4.1～)				

推薦団体

団体名	JAうおづ女性部	代表者	畠山 久美子		
目的	食農教育や地産地消に関わる活動、料理教室や手芸、SDGs活動など年間を通じて様々な活動に取り組む。			構成員の数	107名
推薦の理由	被候補者は松倉地区にて主に稲作を中心に農業を行っている。平成28年12月から令和3年12月まで認定農業者。JAうおづ女性部の一員として、食農教育にも積極的に活動している。また、「松倉もちより市」の運営にも携わっており、地域振興活動にも貢献しており、推薦するに相応しい人物である。				

推薦を受ける者

氏名	高橋 順子(タカハシ ジュンコ)	職業	農業	年齢	78歳
性別	女	農業経営の状況	水稲(自作地)116a、(借地)169a		
経歴	農業委員(R2.7.20～)、認定農業者(H28.12.15～R3.12.14)				

応募した者に関する情報(別紙)

推薦団体

団体名	JAうおづ女性部	代表者	畠山 久美子	
目的	食農教育や地産地消に関わる活動、料理教室や手芸、SDGs活動など年間を通じて様々な活動に取り組む。		構成員の数	107名
推薦の理由	被候補者は松倉地区等で米を生産する「(株)NOROSHI FARM」の役員である。同社の加工・直売部門「のろしファームキッチン」の代表として、飲食店・直売所の運営を担当し、持ち前のデザイン力や保健師の職務経験を活かして開発した加工品「おやき」や地域食材を盛り込んだ「おにぎり」を飲食店やキッチンカーで販売するなど里山の魅力を発信しながら地域の活性化に貢献している。令和2年から農業委員を努めており、地域の農地、農業の状況に精通していることから推薦するに相応しい人物である。			

推薦を受ける者

氏名	稗苗 史絵(ヒエナエ フィエ)	職業	農業	年齢	43歳
性別	女	農業経営の状況	水稲、果樹(いちじく)、加工品(おやき等) (借地)270a		
経歴	農業委員(R2.7.20～)、認定農業者(R元.6.24～R4.3.24)				

推薦者

氏名	武田 菜穂子、田村 理子、近堂 暢昭			
推薦の理由	被推薦者は、魚津市職員在任中、農業委員会事務局庶務係員として、農業委員会の所管事務に精通し、事務局での豊富な経験に基づいた確かな判断力と専門知識は、委員会の円滑な運営と適正な意思決定に大きく寄与するものと確信する。また、被推薦者は農業に従事していないこともあり、農地等の権利移動の許可、農地転用許可等に関する意見具申等について、公平・公正な判断を行うことができる能力を有することから、中立委員として推薦するに相応しい人物である。			

推薦を受ける者

氏名	森崎 陽子(モリサキ ヨウコ)	職業	なし	年齢	68歳
性別	女	農業経営の状況	なし		
経歴	魚津市農業水産課(H18.4.1～H19.3.31)、魚津市農林水産課(H19.4.1～H21.3.31)				